



～ 志をもち 郷土を誇りに思い 郷土の誇りとなる ～
「自己有用感(人、社会の役に立つ)」「自己肯定感(やればできる)」の高揚

令和7年度体育大会 「勝覇笑美戦」～挑戦が止まらない～



絶好の日和に恵まれた体育大会(4/27)でした。保護者、地域の皆様の多数のご来場、ありがとうございました。

選手宣誓で「三井楽が大好きです」という言葉がありました。また、生徒会長あいさつ、実行委員長あいさつでも同様の言葉があり、大変嬉しく思いました。

競技では、特に「ガチンコ対決」の参加者の多さに驚きました。ある高校の校長先生から「三井楽の子どもたちの素晴らしさは、保護者や地域の方の思いにあるんですね。」と仰っていただきました。子どもたちには、素晴らしい地域で育っていることを誇りに思っ

てほしいです。
子どもたちの姿はいかがだったでしょうか？前号でも書きましたが、子どもたちはまだまだ未熟です。しかし、三井楽を愛する心、そして今を輝こうとし、挑戦し続けていこうとする気持ちを大いに感じた体育大会でした。

【A】



【B】



【C】



【D】



【A】家族競技

【B】フォークダンス

【C】デンマーク体操

【D】竹取物語

【E】ガチンコ勝負

【E】



校長のひとり言

もうすぐ中総体です。思い出すことがあります。平成3年6月3日、五島市中総体が開催され、私は福江中女子バレーボール部の顧問として大会に参加しました。結果は惜しくも準優勝。子どもたちも悔しさに泣いていたことを覚えています。私自身も顧問として指導力が不足していたことを痛感した日でした。30年以上も前の日付を覚えているのには訳があります。

落ち込んで帰宅し、何気なくテレビをつけたときに衝撃の光景が映し出されました。雲仙普賢岳で大規模火砕流が発生し、全身真っ黒で口を大きく開いてカメラの方へと逃げてきた人がいました。負けたショックも吹き飛ばす光景に目を疑い、多くの犠牲者が出たことに心を痛めました。

今は記念館ができ、当時の被災の様子をうかがい知れるようになっていますが、最近では熊本県の大地震など、九州では地震が頻発しています。いつどこで何が起きるか分かりません。これまでの災害を教訓にすることが、亡くなった方々への敬意になると思います。命ほど大切なものはありません。GWも事故等に遭わないよう、ご家庭でもお話をしてください。